

ナースだより

静岡市 こども園課
Tel 054-354-2638

2017年度 12月号

乳幼児の時期に受けられるワクチン（予防接種）が、以前に比べ種類が増えています。ワクチンの種類と受けられる年齢、防げる病気をまとめましたので、お伝えします。



乳幼児で受けられるワクチン（定期接種のみ）



月齢・年齢	ワクチン		接種回数	接種対象年齢	間隔
2ヶ月～	ヒブ（Hib）	初回	3回	1歳に至るまで	27日以上
		追加	1回	初回終了後7ヶ月～5歳に至るまで	初回終了後7ヶ月以上
	肺炎球菌	初回	3回	2歳に至るまで	27日以上
		追加	1回	1歳～5歳に至るまで	初回終了後60日以上
	B型肝炎	1回目	1回	平成28年4月1日以降に生まれた1歳未満の方	
		2回目	1回		1回目終了後27日以上
		3回目	1回		1回目終了後139日以上
3ヶ月～	四種混合 （ジフテリア＋百日ぜき ＋破傷風＋ポリオ）	1期初回	3回	7歳6か月に至るまで	20日以上
		1期追加	1回	1期初回終了後1年～7歳6ヶ月に至るまで	1期初回終了後6ヶ月以上
5ヶ月～	BCG（結核）		1回	1歳に至るまで	
1歳～	MR（麻しん風しん）	1期	1回	2歳に至るまで	
	水ぼうそう		2回	1歳～3歳に至るまで	3ヶ月以上
3歳～	日本脳炎	1期初回	2回	生後6ヶ月～7歳6ヶ月に至るまで	6日以上
		1期追加	1回	7歳6ヶ月に至るまで	1期初回終了後6ヶ月以上
年長児	MR（麻しん風しん）	2期	1回	小学校就学前の1年間 （年長児）	

！ の部分のワクチンは、接種する時期が空くため、受けることが忘れがちになります。忘れずに受けましょう！

★静岡市子ども予防接種モバイルサービス「わくちー」★

接種回数の多い子どもの予防接種のスケジュールを、パソコンや携帯電話、スマートフォンで管理できるサービスです。利用料は無料です（インターネット接続費、電話回線の通信費等は別途必要です）。静岡市ホームページからどうぞ。

ワクチンの種類と防げる病気（一例）



ワクチン	防げる病気	ワクチン	防げる病気	
Hib・肺炎球菌	髄膜炎、肺炎など	MR	麻しん	麻しんによる合併症（肺炎、脳炎など）
BCG	結核		風しん	風しんによる合併症 （血小板減少性紫斑病、脳炎など）
みずぼうそう	みずぼうそうによる合併症 （熱性けいれん、肺炎、肝機能障害など）			

かかると今でも治療が難しく、命にかかわる病気だからこそ、ワクチンが作られています。

また、ワクチンを打つことで病気を防げたり、重症化を防ぐことができたりします。

ワクチンで防げる病気は予防しましょう。

参考文献：「子どもの感染症と予防接種の理解」公益財団法人母子衛生研究会

「KNOW★VPD！ VPDを知って、子どもを守ろう。」NPO法人 VPDを知って、子どもを守ろうの会について

「平成29年度子ども定期予防接種」静岡市保健予防課

